



# KODAK Spotless

## 特色をプロセスカラーに置き換え コストの低減と生産効率の向上を両立

特色の効果と価値を経済的に提供。滑らかで一貫した色調を再現

KODAK Spotless は 4 色～7 色のライブラリで利用でき、拡張プロセスカラーもクライアント指定のものに柔軟に対応します。

### 主な利点

- KODAK Spotless は、特色インキを使用せず、プロセスカラーで特色を再現することが可能。
- 印刷機の停止時間削減と生産効率の向上を実現。デザイナーと印刷発注者は、より多彩な特色の指定を実施することが可能となり、クリエイティブワークフローをさらに充実。
- Spotless では 4 色～7 色のライブラリからプロセスカラーを選択できるため、4 色の Spotless 印刷では CMYK ライブラリにより拡張性の高い再現域を広げ、CMYK 再現域内の特色をシミュレート。
- 5 色～7 色の Spotless 印刷では拡張プロセスカラーセットにより CMYK 再現域外の特色にも対応。設備およびクライアントに応じて調合した独自のインキセットを利用可能。
- 拡張プロセスカラーライブラリで特色再現が可能のため、これまで個別の印刷が必要だったジョブも同時印刷することが可能に。用紙の利用率も向上し、損紙の低減を実現。少数数印刷でのコスト削減に威力を発揮。

### 新機能

- M1 および M2 測定条件のサポート。
- インキ濃度の許容値を編集可能に。
- ICC セパレーションおよびデバイスリンクプロファイルのフルコントロール。( DVL : レンダリングのためにホワイトポイントを強制するパラメータを追加)
- プロファイルベースの印刷条件  
キャラクタライゼーションの再実行を行うことなくテストライブラリを作成可能。  
さまざまな条件のプロファイルを編集 (ColorFlow 連携時)。
- 新しい PANTONE ライブラリをサポート  
PANTONE Plus Solid Coated-V2  
PANTONE Plus Solid Uncoated-V2



Spotless の技術は、業界標準から自社ブランドまで、色と名前と CIE L\*a\*b\* 値で指示できる、あらゆるカラーライブラリに対応



テクニカルデータ	
製品概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>• KODAK Spotless ソフトウェア -4 Color ソリューション</li> <li>• KODAK Spotless ソフトウェア -n Color ソリューション</li> </ul>
製品バージョン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• KODAK Spotless ソフトウェア V2.1</li> </ul>
対応 OS	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows 7 Professional</li> <li>• Windows 8.1 Professional</li> <li>• Windows 10 Professional</li> </ul>
システム推奨条件	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Intel Pentium 4.2.8GHz</li> <li>• RAM 2GB 以上</li> <li>• 画面解像度 1280x960</li> <li>• ハードディスク空き容量 300MB 以上</li> <li>• USB ポート*</li> </ul> <p>*カラーを測定するワークステーションでは、X-Rite 分光光度計をコンピュータ本体に直接接続するための専用 USB ポートが必要です。同時に接続できるデバイスは1つです。USB ハブなどの周辺機器は使用しないでください。</p>
対応印刷方式	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オフセット印刷</li> <li>• デジタル印刷 (インクジェット方式)</li> <li>• フレキソ印刷・リソグラフ印刷</li> </ul>
インキセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 4色 (4 Color ソリューション)</li> <li>• 4色 /5色 /6色 /7色 (n Color ソリューション)</li> </ul>
対応測定器	<ul style="list-style-type: none"> <li>• X-Rite i1Pro、i1Pro2 分光光度計</li> <li>• X-Rite iLiO 自動化スキャニングテーブル</li> </ul>
カラーチャートのエクスポートフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• PDF</li> </ul>
ファクトリ カラーライブラリファイル	<ul style="list-style-type: none"> <li>• DIC Color Guide</li> <li>• TOYO ColorFinder LAB</li> <li>• TOYO ColorFinder V2 LAB</li> <li>• KS 3000 Plus / HKS Classic</li> <li>• PANTONE 2nd Edition coated 2003</li> <li>• PANTONE 2nd Edition matte 2003</li> <li>• PANTONE 2nd Edition uncoated 2003</li> <li>• PANTONE Goe solid coated</li> <li>• PANTONE Metallic coated 2006</li> <li>• PANTONE Pastel coated 2006</li> <li>• PANTONE Pastel uncoated 2006</li> <li>• PANTONE PLUS PREMIUM METALLICS coated</li> <li>• PANTONE plus solid coated-336 New</li> <li>• PANTONE Plus Solid Coated-V2</li> <li>• PANTONE plus solid uncoated-336 New</li> <li>• PANTONE Plus Solid Uncoated-V2</li> <li>• Pantone2000C_TrainingSet</li> </ul>
特色ライブラリのインポートフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カンマ区切りフォーマット (.csv)</li> <li>• タブ区切りフォーマット (.txt)</li> <li>• CGATS.5 (.cgt)</li> </ul>
レシビカラーライブラリのエクスポートフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• コダック PRINERGY/EVO 用フォーマット (.dat)</li> <li>• カンマ区切りフォーマット (.csv)</li> <li>• タブ区切りフォーマット (.txt)</li> <li>• CGATS.5 (.cgt)</li> <li>• Adobe Illustrator/Photoshop/InDesign スウォッチ (.ase) ※ 4C のみ</li> </ul>
作成可能な ICC プロファイル種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>• デバイスリンクプロファイル (バージョン 4 およびバージョン 2)</li> <li>• デバイスプロファイル</li> <li>• セパレーションプロファイル</li> <li>• ソースプロファイル</li> </ul>

